



「ミス日本みどりの大使」とは

公益社団法人国土緑化推進機構Webサイト「みどりの大使」
(<https://www.green.or.jp/promotion/midorino-taishi/entry-1679.html>)

みどりの大使が行く!



2025
ミス日本
みどりの大使
佐塚 ころこ

人と人との心をつなぐ募金

みなさんこんにちは!

先日、サッカーJ3リーグ、AC長野パルセイロのホームマッチの会場にて、緑の募金活動に参加しました。サッカー場での募金活動は5月にも行っていて、たくさんの方々が募金に応じてくださったので、この日も呼びかけに力を入れようととても楽しみにしていました。

今回特に印象に残っているのは、募金をしてくださいました方々の姿や言葉です。「お礼はいりません」と言ってお礼の品を受け取らずに募金だけをして帰っていかれる方や、「お疲れ様」「頑張ってるね」と声をかけながら募金をしてくださいさる方もいて、募金を通じて人の温かさに触れることができました。

一緒に募金を呼びかけた子どもたちは、3時間ほどの活動の間、ずっと大きな声で



「緑の募金をお願いします!」と楽しそうに呼びかけを続けていて、私自身や大人たちも頑張る元気を貰えました。一生懸命で明るい姿は周囲の空気を和ませ、募金をする人の気持ちの後押ししていたように感じます。「緑の募金は何に使うのですか?」と聞かれた際、子供たちがしっかり「森を守るために使われます」と答えていた場面は関係者一同がとても嬉しい場面でした。一人一人が緑の募金にはどのような目的があるのかを考えながら呼びかけをしていたからこそ周囲の人が心動かされ、募金をしてくださいました。



「募金」という活動は単にお金を募るだけではなく、人と人との心をつなぐ大切な行動だということに気が付かれます。呼びかける方も応じる方も、温かい気持ちや励ましの言葉、一緒に活動した子供たちの頑張る姿が、全て温かな思い出となりました。緑の募金へのご協力、そして呼びかけを何卒よろしく願っています。

2025 信州伐木チャンピオンシップ

7月にチエーンソー講習を受講したことを機に、8月に長野県で開催された信州伐木チャンピオンシップにレポーターとして参加させていただきました。選手一人一人に話を伺うと、木を扱う仕事への思いや、自然の守り手としての自負、大会を意識して普段の仕事も丁寧に取り組んだことなどを語ってくださいました。選手たちの言葉や姿からは、木を扱う技術だけでなく、自然と真剣に向き合う姿勢や誇りが伝わってきて、心を動かされました。



大会には女性参加者も数名おり、男性顔負けの堂々と競技に臨む姿はとても印象的でした。一般的に林業という印象で男性の職業というイメージがまだ根深い



ですが、今回の大会を通して女性が活躍する林業も確実に広がっていることを実感しました。日本の将来には、林業の現場が男性だけの仕事ではなく女性にとっても当たり前になれる職業として受け入れられていけば嬉しいです。

